



□「パークシティ武蔵小杉 ザ ガーデン」外観完成予想CG

先着順申込受付中！ | 平成30年3月下旬以降ご入居予定

●申込受付時間/午前10時～午後5時 火・水曜定休(祝・祭日除く) ●申込受付場所/「パークシティ武蔵小杉 ザ ガーデン」レジデンシャルサロン
※先着順販売につき、売却済の場合はご容赦ください。※お申込みの際は認印と平成27年・28年分の収入証明書およびご本人確認書類(運転免許証・パスポート・健康保険証など)をご持参ください。



東急東横線最大級^{*1}の大規模複合施設開発

JR線 東急東横線
「武蔵小杉」駅徒歩4分、「武蔵小杉」駅徒歩5分

※1「東急東横線最大級」とは、1993年1月～2016年1月の間に東急東横線沿線に供給された民間新築分譲マンションにおいて、本プロジェクト(2棟)の計画総戸数約1,200戸が第2位であることを表現しています。(平成28年1月現在、(有)MRC調査・捕捉のデータより)※掲載の完成予想CGは、等々力緑地周辺(現地より約2km)から撮影した写真(平成27年6月)に、計画段階の図面を基に描き起こした完成予想CGを合成・加工したもので、実際とは異なります。外観形状の細部・設備機器等は表現しておりません。高、小杉町二丁目地区地区計画<B地区>につきましては詳細を表現しておりません。

モデルルーム公開中 土日祝・祭日の午後から夕方は大変混雑が予測されますので、なるべく午前中のご来店をお勧めいたします。

■お問い合わせは「パークシティ武蔵小杉 ザ ガーデン」レジデンシャルサロン 営業時間 10:00～17:00
火・水曜定休(祝・祭日除く)
TEL 0120-089-321

■「パークシティ武蔵小杉 ザ ガーデン」タワーズイースト物件概要 ●所在地/神奈川県川崎市中原区小杉町2丁目276-1他(地番) ●交通/JR 南武線・横須賀線・湘南新宿ライン「武蔵小杉」駅下車徒歩4分(JR横須賀線・湘南新宿ラインのホームまでは連絡通路利用でさらに徒歩6分要します。)、東急東横線・目黒線「武蔵小杉」駅下車徒歩5分 ●用途地域/商業地域、第一種住居地域 ●総戸数/592戸(他に店舗7区画(予定)、コンベンション施設、地域貢献施設) ●敷地面積/8,498.46㎡ ●建築面積/5,426.36㎡ ●延床面積/70,808.41㎡ ●構造・規模/鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)、地上53階・地下1階建 ●建築確認番号/第BCJ14本建確134(平成26年10月17日付)、第BCJ14本建確134変1(平成27年4月10日付)、第BCJ14本建確134変2(平成27年5月28日付)、第BCJ14本建確134変3(平成27年6月26日付)、第BCJ14本建確134変4(平成27年9月8日付)、第BCJ14本建確134変5(平成28年9月2日付) ●駐車場/総戸数592戸に対して敷地内248台(機械式:66台、タワーパーキング:180台、平置:2台(身障者用:1台、荷捌き用:1台)※カーシェア用2台含む)(月額賃料:19,000円～30,000円)※他に店舗用18台あり ●自転車置場/総戸数592戸に対して910台(ラック式:884台、平置式:26台)(月額賃料:200円～400円)※他に店舗用162台、共用152台あり ●バイク置場/総戸数592戸に対して59台(バイク置場:23台、ミニバイク置場:36台)(月額賃料:<バイク置場>3,000円<ミニバイク置場>2,000円)※他に店舗用2台あり ●分譲後の権利形態/敷地は共有、建物は区分所有 ●管理形態/区分所有者全員により全体管理組合を結成し、管理会社に委託していただきます。 ●建物竣工時期/平成29年12月下旬予定 ●入居予定時期/平成30年3月下旬予定 ●売主・販売代理/三井不動産レジデンシャル株式会社(国土交通大臣(3)第7259号(一社)不動産協会会員(一社)不動産流通経営協会会員(公社)首都圏不動産公正取引協議会加盟 横浜支店 神奈川県横浜市西区高島一丁目1番2号(横浜三井ビルディング)) ●売主/JX不動産株式会社(国土交通大臣(2)第8090号(一社)不動産協会会員(一社)不動産流通経営協会会員(公社)首都圏不動産公正取引協議会加盟(財)東日本不動産流通機構 神奈川県横浜市中区桜木町一丁目1番地8(日石横浜ビル)) ●管理会社/三井不動産レジデンシャルサービス株式会社 ●設計・施工・監理/株式会社社中工務店 ※本物件は、小杉町二丁目地区地区計画区域内にあります(現在の状況:<A・B地区>工事中※遅れる場合がございます)。また、本地区計画の事業施行期間は平成30年12月を予定していますが、変更される場合がございます。なお、同地区計画内北側には「<C地区>大西学園中・高建替計画(現在の状況:工事完了済み)」があります。 ※本マンションの敷地の一部は歩道状空地および広場となっており、居住者以外の第三者が通行することとなります。 ※敷地内および建物内には、店舗などの看板等が設置される予定です。 ※本物件の西側に約180mの超高層住宅棟、南東側に高さ約160mの超高層住宅棟、北東側に高さ約180mの超高層住宅棟(2棟)が建設予定です。それに伴い本物件の日照・眺望に影響があります。 ■先着順受付中物件概要 ●販売戸数/5戸 ●間取り/2LDK・3LDK ●専有面積/68.72㎡(1戸)～76.68㎡(1戸)※他にトランクルーム0.77㎡(1戸)～1.28㎡(1戸)、住戸付設 ●バルコニー面積/6.77㎡～14.11㎡ ●サービススペース面積/1.83㎡・6.22㎡ ●販売価格/7,170万円(2戸)、7,610万円、7,690万円、8,430万円(各1戸) ●管理費等/(月額)24,160円～26,690円 ●修繕積立金/(月額)8,700円～9,680円 ●修繕積立基金等/(引渡し時一括払い)658,070円～732,200円 ●申込受付時間/午前10時～午後5時 ●申込受付場所/「パークシティ武蔵小杉 ザ ガーデン」レジデンシャルサロン ※お申込みの際は認印と平成27年・28年分の収入証明書およびご本人確認書類(運転免許証・パスポート・健康保険証など)をご持参ください。 ※先着順販売のため売却済の場合はご容赦ください。 ●広告有効期限/平成29年4月末日 ※掲載の情報は平成29年3月10日現在のものです。

こすぎの風

WIND from Musashikosugi 第8号

拡がる 武蔵小杉



あの会に 会いたい！

武蔵小杉にゆかりのある方たちにお話を聞く「あの会に会いたい！」
今回は、イトーヨーカドー前の1.1ヘクタールの敷地で住宅（マンション）、商業、公共施設が入る再開発ビルを施行する小杉町3丁目東地区市街地再開発組合の理事長、角川 榮喜さんにお話を聞いてみたいと思います。

第8回

角川 榮喜さん
インタビュー



Kosugi Third Avenue “Only One”の街づくりを目指して

「ついに新しい街に住まれたのでしょうか。」

この街に住んだのは、昭和36年でありまして、56年になります。

小杉町3丁目東地区再開発組合の発足時について教えてくださいませんか。

平成13年に川崎市、UPLより打診があり、平成16年に勉強会が始まり、地権者の皆様と50年、60年先を見越して話し合いを始めました。その頃すでにグラウンド地区の再開発と変電所、不二サッシも再開発の話があり、私も再開発も早く進め街のバランスや震災に強い街づくりを目指そうと地権者有志の思いがありました。平成19年に準備組合が発足し、平成27年2月に川崎市の組合設立認可を受けて小杉町3丁目東地区市街地再開発組合に移行し、現在に至っています。

今どのくらい進んでいて今後のスケジュールはどのようなものですか。

平成28年11月より解体工事に着手し、平成29年3月より本格的に新築工事を着工し、進んでいます。建物完成は、平成32年3月を予定しております。

小杉町3丁目東地区再開発組合の事業概要また特色はどのようなものなのでしょうか。

商店街のにぎわいを継承させ、その上で

災害に強い街づくりと調和のとれた街づくり、また、住民が楽しめるような街づくりを目指していきたいと思っております。

周辺地区に進んでいく再開発事業をどのような観点から進めていくのでしょうか。

隣の西街区再開発と、小杉町3丁目中央地区市街地再開発が先行して進んでいるため、その真ん中の当地区はこのまま取り残されてしまうのではないかと、この危機感がありました。でも、再開発事業としては一番遅くなったことにより、他の再開発の状況を参考に当地区の再開発事業に役立つメリットもあります。

今までの武蔵小杉という街に住んでみて、どのような街であったと思いますか。

昭和36年ごろは、まるで地方都市の様な感じでした。武蔵小杉駅より400〜500メートル行くと、田んぼや畑で蛙が鳴っていました。

小杉町3丁目東地区再開発後の武蔵小杉はどのような街になっているか、またどのような街になってほしいかと思っております。

グラウンド地区開発（MST、SFTの場所）、西街区再開発（ナクラスタワー、東急スクエア）ができる前は中原市民館、中原図書館などに人が集まることが多かった。しかし、今は以前と違います。これからは、当再開発組合に自治会館や子ども文化センターが移転し、新しいもの

になるので、こちらに人の流れができ、賑わいができるのではないかと、非常に楽しみにしております。

エリマネ活動についてどのような思いがありますか。

すばらしい活動を行っているので頭が下がる思いです。特に「エリマネスタや夏祭などのイベント」については素晴らしいと思っています。ぜひ、すでに小杉の名物になっていきます。

エリマネと地元とのつながり、新住民と地元住民との交流など小杉の街をどのような街に活性化したいかと思っております。

最後に今後の小杉町3丁目東地区再開発事業についてのお話を伺いたいです。

最初は、権利者が多いので大変でしたが、権利者の方々に理解して頂き感謝しております。権利者の皆様にもこの再開発事業をしてよかったですと思っていただければ幸いです。

角川理事長、本日はお忙しい中ありがとうございました。

インタビュー：安藤 均 撮影：本平 基 2017年2月インタビュー収録

小杉町3丁目東地区市街地再開発組合の概要



目指すものは、商店街の活気を発展させ、新たな情報・文化の発信地としても注目をあびるONLY ONEの街づくり。中原街道から駅前3丁目通りへ、賑わいを受け継ぎ、この先も街の中心であり続けたい。

Kosugi Third Avenue

角川 榮喜 理事長



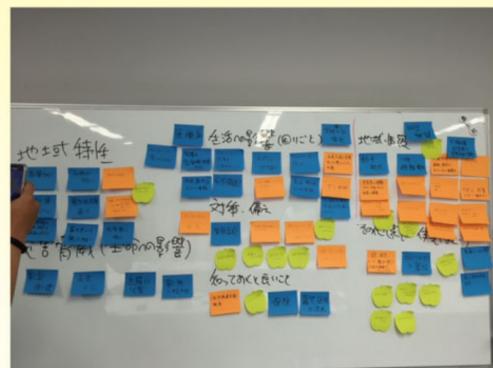
山形県から昭和36年に武蔵小杉駅前に「中華一番」開店、同38年に武蔵小山店及び同45年イトーヨーカドー武蔵小杉駅前店の前に店舗を出店。平成2年に厚生大臣賞受賞。同5年武蔵小杉駅前通り振興組合理事長就任。同18年神奈川県民功労賞受賞、小杉町3丁目東地区市街地再開発準備組合理事長就任。同27年小杉町3丁目東地区市街地再開発組合 理事長に就任し現在に至る。

＋ 防災WGでは今年度、避難所開設訓練への参加や
防災啓発パンフの企画・制作に取り組んで参りました。＋

防災ワーキンググループ



防災ワーキンググループ (WG) は、今年度 (1) 避難所開設訓練 (町会・中原区により上丸子小にて初の実施) に参加 (2) 「広域災害発生後 24 時間、コスギは何に困りどんな意識と備えが必要か?」というテーマを形にすべく、コスギ防災 (仮称) 第 1 版を制作 (3) 「エリマネ加盟マンションは家具に殺されない」ためのノウハウを蓄積するにはどうすべきかというテーマで、家具対策ワークショップの仕組みづくりに着手 (4) 東日本や熊本など発災時にはすぐ現地へ行き、トイレ運用の改善を続ける NPO トイレ研 (防災 WG にて参画) 主催の勉強会にて、熊本におけるトイレ事情の最新情報をインプット、以上の活動を行いました。当地域の防災力向上に向けて、今後も様々なアクションを行って参ります。



文章・写真：亀井 正樹

～ Keep Our Community Clean ～

早朝清掃活動報告

開催日時：原則毎月第 1 土曜日
※2016 年 1 月は第 2 土曜日実施
午前 8 時～

設立当初より継続して活動している早朝清掃、大人、ティーンエイジャー、親とともに幼児や小学生が参加しています。平均の参加人数は約 30 名、2 つのコースに分かれて活動しています。

小杉町 3 丁目「NICE 武蔵小杉」による社会貢献活動は早くも 5 年目をむかえました。グランツリー武蔵小杉からは 2 階の西武そごう百貨店有志、同じく 2 階のパナリパブリック スタッフの皆様が継続的に参加しています。2016 年 12 月より、日建企画ピタットハウス武蔵小杉店の皆様も参加しています。

また 2016 年は、掃除用具の貸し出しという企業の自主的な社会貢献活動のお手伝いをさせていただく機会に恵まれました。10 月のパナリパブリック グランツリー武蔵小杉店を皮切りに、12 月はヤマトシステム開発の皆様が平日昼間に活動されました。

このような企業の社会的貢献を会員マンション住民、近隣住民が認識し、「いい街、いい社会」を共に目指しています。

ゴミの種類の変化は、季節の移ろいとともに感じることができます。しかしながら、通年変わる事のない、交差点付近でのたばこの吸殻ゴミは常に目立ちます。変化している街、集客力のあるこの街において通行人や車両からの心ない行為が減ることを切に祈っています。

各月の活動報告ならびに企業個別の社会貢献活動については、NPO 法人小杉駅周辺エリアマネジメントのホームページにてぜひご覧ください。「主な活動」から「地域清掃活動」へたどってゆくと、まとめてご確認いただけます。

この草の根活動は、老若男女が体ひとつで参加できる唯一無二の活動といえましょう。皆さんも参加してみませんか?



撮影 2016.6



撮影 2016.12



撮影 2016.7

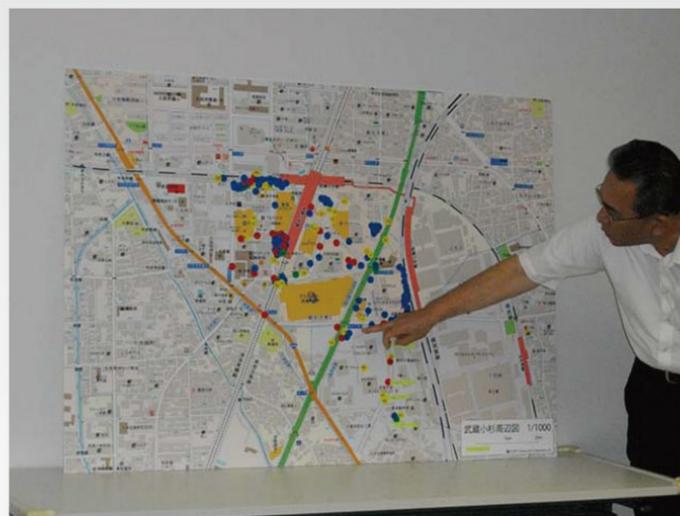
文・撮影 担当理事 藤田奈緒子

防犯 Anticrime Working Group 2016年度活動報告 防犯ワーキンググループ

防犯ワーキンググループ (以下防犯 WG) は 2013 年度より、「安心を実感できる街づくり」を基本方針として掲げ、このエリアの犯罪を防ぎ、安心して暮らせるための取り組みを行っています。2016 年度は昨年に引き続き、17 人の方が地域安全巡回員として、月 4 回エリアを巡回し防犯にかかわる情報を収集してくださいました。また、警備会社にも巡回を依頼し、同様に情報を収集しています。6 月には 2015 年度の巡回員の活動をまとめた報告会を実施し、川崎市・警察・地域住民・青少年指導員連絡協議会などの関係者 27 名が集まり、この地域の防犯について議論を行いました。防犯 WG では、今後も、地域の安心安全のために、情報の収集・発信と状況改善のためのアクション、啓発活動等を行ってまいります。



文章・写真：石井 正士



会員マンション共益検討会 活動報告

今日の武蔵小杉を際立たせている高層マンション群。今や、エリマネを構成する会員マンションも 9 棟を数え、ますます賑わいに溢れてきました。そして、エリマネの「会員マンション共益検討会」は、マンションそのものにフォーカスし、各マンションの管理組合とマンション住民の暮らしへの役立ちを追い求めて活動しています。2016 年度は第 3 回の「マンション管理セミナー」を 8 月に開催し、同年の 3 月に国交省から発表された「標準管理規約の改正」と、近年物議をかもしている「民泊」の問題を取り上げ、専門家のお話を伺いました。旬のテーマに、各マンションからの参加者の関心も高く、管理組合の取り組みに直結するような知見を得られたとの好評も頂きました。また、5 月と 11 月には、各会員マンション管理組合理事長に参加頂き「理事長情報交換会」を開催しました。こちら各マンションには大いに有意義な機会となったようです。高層マンションが寄り集まっている独特の環境を生かした高度なマンション管理、一段と進化したマンション生活を創り上げるべく、次なる企画に活発な議論が繰り広げられています。



マンション管理・民泊セミナー 2016年8月27日

文章：山中 栄二・写真：会員マンション共益検討会

パパママパークこすぎ & 親子パークこすぎ

パパママパークこすぎ (午前 10 時～11 時 30 分)
 毎月第 2 水曜日：はいはい・あんよのクラス
 毎月第 3 水曜日：ねんねの赤ちゃんのクラス
 毎月第 4 土曜日：クラス別なし (パパも一緒にどうぞ！)
 親子パークこすぎ (午前 10 時～正午)
 毎月第 1 金曜日：クラス別なし 解放デー
 場所：中原区中丸子 112 番地 3
 リエコート武蔵小杉 リエトプラザII

3か月～3歳くらいまでの小さなお子さんとその親御さんを対象にサロンを開いています。パパママパークは開設9年目、親子パークは5年目を迎え、平成28年度は、延べ750組、約1600人の親子に参加していただきました。季節の行事(豆まき、ひな祭り、端午の節句、七夕、クリスマス)を通じて、「文化の伝承」をおこなっています。リトミックやミニコンサート、絵本の読み聞かせ、お誕生日会など参加者が一緒に楽しめるプログラムを企画し、保健師・栄養士・歯科衛生士など専門家による健康相談も取り入れて、育児不安軽減のお手伝いもしています。スタッフによるハンドベル演奏は「アットホームな雰囲気ですごくステキ♡」と好評です。スタッフは会員マンションや小杉駅周辺地区の子育て経験豊富な先輩ママ17名で構成され、世代間交流による地域コミュニティ形成のなかで親子の豊かな育ちを見守っています。みなさんぜひ遊びにいらしてください!



文章・写真：松本 玲子

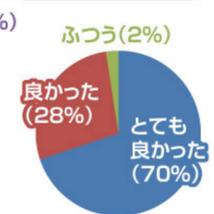
ちょっと小さな交流会

小杉に住み暮らす若い世代の関心のあるテーマや世代間交流のできる企画を盛り込み、地域のコミュニティづくりを応援していきます。「ちょっと小さな交流会」では、企画運営にご協力いただけるコボランティアスタッフを募集しています。
 交流会開催日時：毎月第2金曜日後1時30分～
 打ち合せ会日時： 第3金曜日後1時30分～
 「長居したくなる街」「魅力的な街」「近隣同志が繋がっている安心な街」づくりのテーマや近隣の情報も併せてご紹介下さい。

ちょっと小さな交流会は、「人と人をつなぐ」「情報の共有」「住んで良かった街」「住み続けたい街」の実現をめざすエリマネの交流会活動として平成22年11月からスタートしました。交流会では、参加者同士の交流やこころからだのリフレッシュ、暮らしや健康に役立つ情報などみなさんといっしょに楽しめる内容の提供を心がけています。平成28年度は、小杉の街歩き、これも終活、地域の子どもの見守り(上丸子小学校長のお話)、寝たきりゼロをめざして、川崎の伝統芸能(乙女文楽の紹介)、会員マンション見学(コスギタワー)、太極拳の紹介、近隣の商店買い物情報、ミュージカルソングを楽しもう、新春落語、ダイエットのお話(中原区保健センター)、声楽家とピアノ奏者による音楽演奏をテーマに開催しました。そのうち、ミュージカルソングや音楽演奏、落語寄席などは、若い世代、交流会に初めての参加など、当日に77名の参加者をお迎え

する日もありました。平成28年8月、9月、平成29年1月は、交流会参加者のみなさんに「交流会の参加について」アンケートのご協力をいただきました。(回答数 47名)

参加は何回目ですか? 参加してどうでした? 今後とり上げて欲しいテーマ



- 日本の文化的なもの
- 笛とか琴とかの演奏
- 健康に関するもの
- 小杉の歴史やこれからの開発状況
- マンション見学会
- 音楽のコンサート、みんなで歌おうなど



文章・写真：瀬澤 みや子

プラスケア プロジェクト



活動報告

プラスケア (+Care) プロジェクトは「病気になるまいち。病気になっても安心して暮らせるまち」をコンセプトにして地域の皆さまのために活動しております。2016年度は主に2つのアクションに力を入れて活動しました。1つ目は「病気になるまいち」の実現ために、「コアパーク de ラジオ体操」を5月にスタートいたしました。毎週日曜日の8時という大人も参加しやすい時間帯で開催し、毎回50名程度の方にご参加いただき、とても盛況です。2つ目は「病気になるても安心して暮らせるまち」を目指し、「1day暮らしの保健室」を、これまで4棟のマンション住民様向けに開催しました。気兼ねなく集まる事ができ、健康について考えられる「場」を提供し、血圧測定、骨密度測定や歩行姿勢測定、現役臨床ドクターの健康相談を行いました。延べ100名程度の方に喜ばれました。



文章・写真：江村 勝

こすぎナイトキャンパス

KOSUGI NIGHT CAMPUS

毎週第4火曜日・他随時開催

こすぎナイトキャンパスは、「Open book, Open heart」をコンセプトに、毎回課題図書を読んで集まり「自由に・広く・楽しく」つながる読書のコミュニティです。本年度は月2回程度開催し、のべ約300名の方にご参加をいただきました。毎月1回の「例会」に加えて、本年度は川崎市で活躍する劇団「カワサキアリス」とのコラボ企画「はじめて触れる戯曲」をスタートさせました。シェイクスピアなどの戯曲を「実際に声に出して」演じていく本企画はたいへん好評で、「コスギフェスタ 2016」に出演したほか、「人形劇団ひとみ座」の協力による「ロミオとジュリエット」を中原区役所において上演いたしました。「読書」をひとつの触媒としつつ、今後も新しい企画に挑戦してまいります。課題図書の推薦はもちろん、「こんなことをやりたい」という企画の持ち込みも大歓迎です! 活動に堅苦しい決まりごとはありません。本1冊を片手にどなたでも参加できますので、ぜひ一度ご参加ください。



文章・写真：こすぎナイトキャンパス



コスギ教育No.1プロジェクト

MUSASHIKOSUGI EDUCATION No.1 PROJECT

現在武蔵小杉では、新しいマンションが続々とでき、若い住民も多く、子供の比率も高くなっています。また教育熱心な家庭も多く、中高一貫校への進学比率は50%にもなっています。海外進出が当たり前となっている現代社会においては、高い英語力はもとより、海外でも通用する広い知識が必要であり、学力だけではなく社会生活、情操部分も含めた総合的な教育が望まれています。実際世界に出てみると「故郷を誇れる人物を評価している」という現実もあります。そこで地域の歴史的文化的価値を学び、どこへ行っても故郷コスギを誇れる地域教育を行う必要があります。コスギ教育 NO.1 プロジェクトでは、国内の教育事情を知識として吸収し、子供の個性に合わせた目標を設定、小学校入学から大学卒業までをトータル的に考えコーディネートして、武蔵小杉を「世界に誇れる人材を育てる地域」としてブランド化していくことを目標としています。

ブランド化

海外でも通用する英語力と幅広い知識

「ふるさとコスギ」を誇れる地域教育

小学校から大学までをトータルコーディネート

世界で活躍する人材を育てる地域



文章：豊田 浩人・写真：藤田 奈緒子



高層マンションが建ち並ぶ武蔵小杉駅周辺に、武蔵小杉の伝統と文化を伝えているのが「コスギ夏祭」です。再開発により長らく中断していた武蔵小杉の盆踊り、小杉町3丁目町会、小杉町2丁目町内会、武蔵小杉商店街の皆さんの復活を願う熱い思いにエリマネが賛同し、4団体が一体となって実現したのが昨年度、そして今年度の第2回コスギ夏祭も事故もなく無事に終えることができました。高層マンションの住民も町会に負けずにおそろいの浴衣を着てまさに、武蔵小杉の全住民が一つになって盆踊りを踊っていました。浴衣を着たたくさん子どもたちも大喜び、それに、武蔵小杉に住んでいる外国人の皆さんも盆踊りの輪の中に入っていました。「コスギ夏祭」は既に武蔵小杉駅周辺の風物詩の一つになっています。会場に飾られたたくさんの提灯は、協力していただいた皆様の数だけあります。今後末長く続けるためにも、引き続き、ご支援をよろしくお願いいたします。



文章：松尾 寛・写真：本平 基



エリマネコミュニティスペース(リエトプラザII)において「おしゃべり電話」は、毎週火曜日の10時～16時、「おしゃべり相談」は毎週火曜日12時～16時で行っています。「おしゃべり電話」の相談内容は、「生き方」、「人間関係」などが中心でゆっくり話を聴くうち相談者の気持ちが安定し、迷いを整理することで、一歩前に踏み出していくようなケースが多いです。相談者の年齢は幅広く、男女比率はほぼ同じです。「おしゃべり相談」の相談内容は、第1に人間関係(夫婦、親子、子の配偶者、友人知人間)、第2に生きがい感の喪失、孤独、空虚感の訴え、第3に仕事、健康問題などです。毎回4名の相談員が対応しています。気軽に話し合え相談できる場として、考え方を整理し、問題解決への方向を見出すなどの機会として効果をあげています。エリマネの設立当初から活動をしており、長年の活動に対して川崎市より2005年、2015年に表彰をされました。どうぞよろしくお願い致します。



文章：広報グループ・写真：本平 基



コスギ KOSUGI OpenCafe オープンカフェ



2016年5月6日～8日、ゴールデンウィークの3日間をわたり、コスギコアパークでコスギオープンカフェを初開催しました。当日は天候にも恵まれ、暖かな日差しの下にパラソルが広がりオープンカフェが出現。エリマネによる猿田彦珈琲の販売、川崎野菜のマルシェ、小杉ママのチャリティーリユースによる子供服・絵本のチャリティー販売、おかし工房しいのみの焼き菓子やCommon Lifeによる川崎野菜を使った焼き菓子販売、ワークショップ、ガーナの学校建設の基金ブース等、多彩な出店で来場者を楽しませました。ステージも組まれ、3日間を通じてさまざまなグループのライブが行われました。通りがかりの人や、連休の後半を地元で過ごす地域住民の人々でにぎわい、広場のベンチでは思い思いに音楽やコーヒーを楽しむ姿が見られました。



文章：伊早坂 遥・写真：本平 基

2016 コスギフェスタ



「子どもたちの笑顔と思い出のために、武蔵小杉を彼らのふるさとにする」。このスローガンから始まった「コスギフェスタ」は、今年度で6回目の開催となりましたが、おかげさまで無事故で終えることができました。今回も盛りだくさんの企画が行われ、前夜祭と2日間の本祭の合計で10万人以上の来場者がありました。特に新企画「コスギんピック」は、地域ぐるみで大人も子どもも楽しめるイベントとして大いに盛り上がりました。また、連動企画である「商店街商品券企画」及び「カレーフェスティバル」にも多くの住民の方に参

加していただきました。共催していただいた武蔵小杉駅前通り商店街振興組合の皆様、関係スタッフの皆様、金銭面だけでなく人的貢献を惜しみなくいただいた企業・団体の皆様、「コスギフェスタ」の実行を支えていただいたボランティアの皆様、そしてご来場いただいた皆様のご理解・ご協力のおかげです。ここに改めて感謝の気持ちを表します。「コスギフェスタ」は武蔵小杉の子どもたちのため、武蔵小杉が更に活性化して発展するために、今後さらに継続していく所存です。引き続き、ご支援をよろしくお願いいたします。



文章：松尾 寛・写真：コスギフェスタカメラボランティアチーム

毎週木曜14:30~15:00生放送! かわさきFM 79.1MHz

武蔵小杉発のラジオ番組

コスギスイッチON!

メインパーソナリティ MCおん(恩田将之)

コスギ スイッチ ON!は、武蔵小杉発、川崎の今を伝え残す情報番組として2016年4月7日にスタートしました。武蔵小杉駅北口にあるタワープレイス内かわさきFMのスタジオから、毎週木曜日14:30~15:00、生放送でお届けしています。毎回ゲストを招き、主に武蔵小杉周辺、川崎市内で活躍する方々から、活動や地域への想いを弾丸トークでお聞きしています。放送はかわさきFMの電波からお聞き頂ける他、番組webサイト(radioksg.com)からは、いつでも録音を聴くことができます。

Webサイト限定のコンテンツとして、より掘り下げて地域への想いを引き出すクロストークインタビューも公開。第1回は、川崎フロンターレの天野春果部長×イトーヨーカドー武蔵小杉駅前店の西川晃石店長のおふたりに「ファンを動かす地域への力」と称してお話をお聞きしました。

その他、番組制作の技術を活かし、こすぎ夏祭、コスギフェスタではステージ司会を、コスギんピックでは競技の実況を行うなど、ラジオ放送に留まらずにイベント現場に飛び出しています。

2016年4月7日スタート。かわさきFMで毎週木曜日生放送。
番組サイトに録音を公開し、地域の活動やゲストの声をお届け中。

文章・写真：コスギスイッチ ON!



NPO 法人小杉駅周辺エリアマネジメント

理事 芋川 祐樹

毎週、日曜日の8時からコスギコアパークにてラジオ体操をしています。そのあと、皆さんと清掃活動も行っています。そんな爽やかな体操のお兄さんの芋ちゃんに登場していただきました。



ラジオ体操の様子



体操が終わったらスタンプ!!集めて嬉しい!



芋川さんと安藤理事長



編集長

インタビュー

新理事に聞く



Q1:いつごろからこの武蔵小杉地区に住んでいるのでしょうか。

JR横須賀線の武蔵小杉駅ができた年の4月に仕事の転勤で実家のある群馬県から引っ越ししてきました。約7年前くらいですかね。ですが一昨年(2015年)の12月に妻と入籍をして現在は妻の実家でマスオさん(自分の姓にて同居)をしていますので、厳密には約6年間住んでいました。という事になりますね。

Q2:地元の魅力ってなんですか?

「地元」というのはやはり友人に会えるって事なんじゃないでしょうか。小さいころから知っているとか。部活と一緒にやったとか。その親とか。当時はあまり喋らなかったけど、大人になってから話すようになったとか。その接点が多くある場所。ですね。

Q3:現在、保険関係の仕事をしていらっしゃるんですが、ボランティアなどの活動はいつからやっているのでしょうか。

はい。約1年前からですね。保険業は約3年やっておりますが、初めは対コミュニティに対してセミナーを展開していきたいと思自治会や商店街、企業に営業していました。実際にセミナーをやらせていただく中で、各マンションに対してもそういったニーズはあると考えたのです。ですがマンションは基本営利目的はNG。でもその中でエリアマネジメントの事を教えていただき飛び込みました(笑)。もちろん営利目的はNGだったのですが、その際に色々現在のアクションを教えていただき、できそうな事からやろうと思2016年の1月に毎月の清掃活動から参加しました。今となっては街づくりの魅力にとりつかれて、まさにミイラ取りがミイラになっちゃった感じですかね。

Q4:エリマネに関わるきっかけは?

ボランティアをしていく流れから健康促進プロジェクト・プラスケアプロジェクトの存在を知り、同プロジェクトが今後の展開を考えているところに「ラジオ体操」を提案いたしました。その後プラスケアで採用いただきまして5月より毎週日曜日の8時から活動させていただいております。

Q5:エリマネの理事になぜなろうと思いましたが。

5月から「ラジオ体操」で活動させていただいていたのですが、理事になった方が発信力が強くなると思ったからです。あとは、活動させていただく上で責任感が持てると思ったからです。

Q6:実際にエリマネ理事になってどのような活動を行っていますか

プラスケアプロジェクトの活動です。「ラジオ体操」がほとんどですが、他にも「1day暮らしの保健室」などもお手伝いさせていただいております。他は手伝いで、「コスギ夏祭」「オープンカフェ」「コスギフェスタ」などです。

Q7:エリマネで今後やってみたいこととかありますか。

「ラジオ体操」が予想以上に好評いただいているので、まずは「ラジオ体操」の認知度をあげたいです。そこからさらにコミュニティが広がったり増えたりしたら楽しいです。

Q8:仕事をしながらエリマネ活動の両立はたいへんかと思いますが、趣味とか何かありますか。

サックスを吹く事です(笑)。というのも音楽が趣味で合唱団に入ってますし。あとは、今トレーニングにハマってます。「ラジオ体操」の影響でしょうか(笑)。

Q9:武蔵小杉という街がどのような街になっていくと思いますか。またどのようなになってほしいですか。

昔ながらの人の交流を持った、子どもも安心して走り回れるような街になってほしいです。

Q10:自分自身の今後の抱負などあればお願いします。

「コスギフェスタ」の時にラジオ体操で出演させていただき200名以上の方が一緒にラジオ体操してくれたのですが、本当に大規模で嬉しかったです。まずは「コアパーク de ラジオ体操」の平均人数を100名規模にしていきたいですね。

芋川さん、今後ともラジオ体操頑張ってください。本日は、ありがとうございました。

Q1:いつごろからこの武蔵小杉に住んでいるのでしょうか。また、何故この場所に住もうと思ったのでしょうか。

2008年5月から、「ここは発展するからいいぞ!」という義父の鶴の一声で引っ越し先が決まりました。

Q2:実際に住んでみていかがでしょうか?年々、この街が好きになっていきます。今では武蔵小杉を私の新しいふるさとだと思っているくらいです。

Q3:小杉ママのチャリティーリユースはどのような活動ですか。また、始められたきっかけはどのようなことでしょうか。

「地域の親子支援のために、ママだからこそできること」をテーマに2014年12月から始めた活動です。地域の皆様からご寄付頂いた子ども用品(お洋服やおもちゃ、絵本など)と、ママたちの手作り品を販売し、経費を除いた売上を全額寄付しています。現在の寄付先は、NPO法人小杉駅周辺エリアマネジメントと認定NPO法人フローレンス(病児保育、障がい児保育、赤ちゃん縁組等)です。2014年12月~2016年12月までにご寄付頂いたお品の数は2709品、寄付総額は41万9145円になりました。活動を始めたきっかけは2012年にママたち20人くらいで協力して開催したチャリティーバザーです。4時間ほどで14万5千円ほどの売上となり、必要としている方がいることを実感しました。Web上のツールがあれば、武蔵小杉界限でリユース品の寄付や購入がしやすくなるのではないかと思います。現在のブログ(<http://ameblo.jp/kosugimamacharity/>)を立ち上げました。

Q4:エリマネに関するきっかけは?

パバママパークでつながったお友達がいたり、コスギフェスタも毎年楽しませて頂き、エリマネにお世話になることが多くあったことです。

Q5:エリマネの理事になぜなろうと思いましたが。

活動を支援したいという想いから寄付を続けてきましたが、「理事」となれば、よりダイレクトに活動に関わることができそうですし、寄付先である団体の現状や今後の方向性を内側から知りたいたいと思いました。

Q6:実際にエリマネ理事になってエリマネはいかがですか。

自分が理事になって、改めて理事が「無償」のボランティアであることを知り、地域の様々な活動がボランティアの方たちによって支えられていることに驚きました。理事の方々は本当に一生懸命で、地域への想いと信念を強くもってそれぞれの活動をされていることにいつも感動しています。

Q7:エリマネで今後やってみたいこととかありますか。

すでに作り上げられてきた素晴らしい活動がたくさんあるので、それが継続するように支えていくことが、エリマネでやりたいことです。

Q8:子育てをしながらエリマネ活動などのボランティアなど両立はたいへんかと思いますが、趣味とか何かありますか。

趣味は音楽です。中学生の頃、プロを目指して一度はあきらめたのですが、最近ご縁があって再開しました。僭越ながら今年公開予定の「まっ白の闇」という映画の主題歌を歌わせて頂いています。時間の許す限り、作詞作曲をしています。

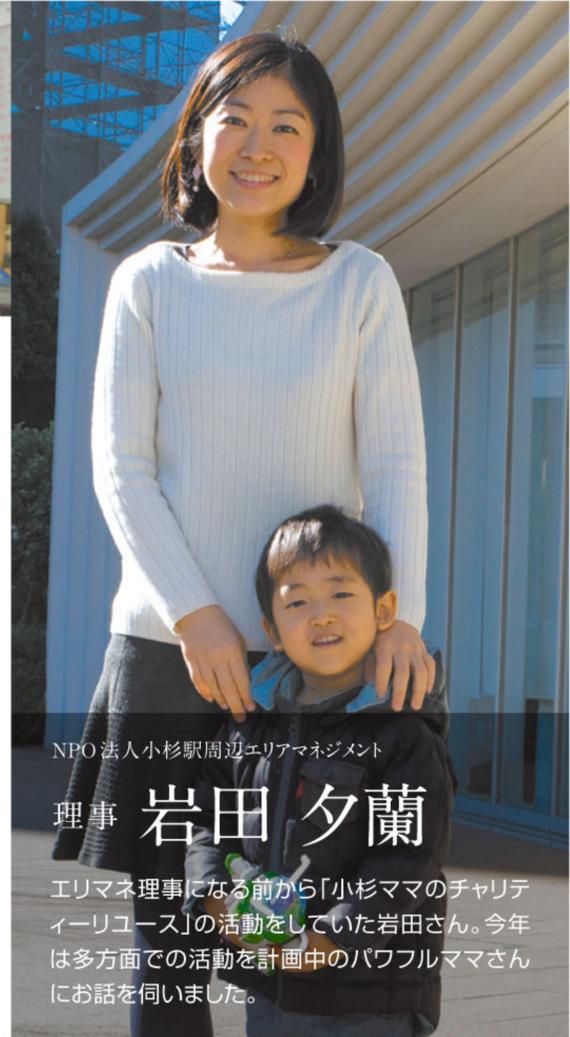
Q9:武蔵小杉という街がどのような街になっていくと思いますか。またどのようなになってほしいですか。

一人の母としては子どもたちの心に「ふるさと」として温かく残るような街になってほしいです。小杉ママのチャリティーリユースの代表としては、地域が大きな家族のようにお互いに支えあい、不要になったものも気持ちよく回しあえるような街になったらいいと思います。エリマネの理事としては、古くからいる人たちも、新しく引っ越してきた人たちも、2~3年しかいない人たちも、そして年齢性別問わず、それぞれが心地よく暮らせる街になってほしいと思います。

Q10:自分自身の今後の抱負などあればお願いします。

いつか地域の皆様に、「小杉ママのチャリティーリユース」を当然のように使って頂けるようなインフラにすることが夢です。また、今年立ち上げた、小杉界限の作家さんを応援するネットショップ「小杉マルシェ」を軸に、ママたちのプチ自立を応援していきたいと思っています。

岩田さん、非常に盛りだくさんの内容でありましたが、ありがとうございました。今後ともよろしくお願い致します。



NPO 法人小杉駅周辺エリアマネジメント

理事 岩田 夕蘭

エリマネ理事になる前から「小杉ママのチャリティーリユース」の活動をしていた岩田さん。今年からは多方面での活動を計画中的のパワフルママさんにお話を伺いました。



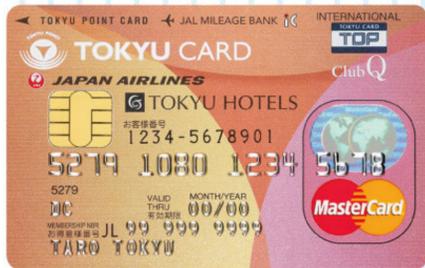
チャリティーリユースの様子



チャリティーリユースの様子



安藤理事長と岩田さん



武蔵小杉の暮らしにこの1枚 TOKYU CARD

東急線PASMO定期券の購入で
最大1%ポイント貯まる!*

例えば、武蔵小杉駅→渋谷駅区間
6か月定期4万円の場合

400ポイント貯まる!

カードで
購入すれば
どんどん
貯まる

武蔵小杉東急スクエアで
ポイント貯まる!

100円(税込)につき

2ポイント貯まる!

さらに
毎週金曜日は
ポイント
2倍!



貯まったポイントは
PASMOにチャージ!

東急線各駅の券売機にて
10円単位でチャージできます。

*ポイントを貯めるには、ご利用・ご購入の当日までに「電車とバスで貯まる TOKYU POINT」への登録が必要です。

武蔵小杉東急スクエア入会者様限定 春のお買物キャンペーン

キャンペーン期間

2017年
3月27日(月)
4月16日(日)

武蔵小杉東急スクエアにてTOKYU CARDに即時入会されたお客様限定!

キャンペーン期間中、武蔵小杉東急スクエアでのクレジット利用金額と、
東急線PASMO定期券の購入金額に対し

+3%分のポイントプレゼント!!

*一部ポイントの加算率が異なる店舗・対象外の店舗があります。
*キャンペーン期間中にご購入された東急線PASMO定期券のみ対象です。

詳しくは
東急カード
ホームページ
をご確認ください。

東急カード 検索

TOKYU CARD受付カウンター

【受付場所】武蔵小杉東急スクエア 1階エスカレーター脇 特設会場

【受付時間】10:00~21:00 (即時受付は19:00まで)

【お申込みに必要なもの】顔写真付き本人確認書類、もしくは顔写真なし本人確認書類(健康保険証等) + 公共料金等請求書

東急カード(株)インフォメーションデスク ☎0570-038-109 (ナビダイヤルに繋がらない方) 03-6432-7547
9:30~18:00 (除く1/1・2月第2日曜日)

*PASMOは株式会社PASMOの登録商標です。 *株式会社PASMOの登録商標利用許諾済 第106号

*PASMOマーク 及び PASMO は株式会社PASMOが本商品・サービスの内容・品質を保証するものではありません。 *株式会社PASMOの都合により予告なくPASMOカードが交換されることがあります。

my カラフルライフ



4th Anniversary

Musashi-kosugi Tokyu Square

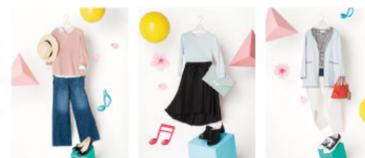
3.17-4.16
[Fri] [Sun]

ザ・ワンダフォー! フェスティバル

この街で育まれるかけがえのない日常を、もっとカラフルにしていきたい。街のみんなにとって、武蔵小杉東急スクエアがそんな存在になれたなら。毎日がもっと、とっておきになっていく。もっとキラキラと輝き出す。4周年を迎えた春。そんな想いを込めて、年に一度の特別なアニバーサリー、はじまります。

WONDERFUL COORDINATE

いちばん新しい春を着る。
旬のおすすめコーデ。



PRECIOUS SPRING GOURMET

今しか食べられない、特別な
春のグルメを召し上がれ。



その他、さまざまなイベントやお得な特典も盛りだくさんにご用意しています!
詳しくは館内の冊子をご覧ください。

A SONG 4 YOU

4周年アニバーサリーソングの歌詞を大募集!

テーマは「この街で生まれたワンダフォー! な思い出」。

選ばれたフレーズは、アニバーサリーソングの歌詞になって、館内に流れます!

【応募期間】3/17(金)~4/16(日)

【応募方法】ホームページ上の特設WEBサイトより投稿ください。
<http://www.kosugi-square.com>

【PRESENT】応募者の中から抽選でお買物券・お食事券
4,000円分、44名さまにプレゼント!

3.17 [Fri] New shop coming!

武蔵小杉東急スクエアに、新しい季節がやってくる。

オープンイベントも開催!

ORiental TRaffic

オリエンタルトラフィック/2F靴



Heartdance

ハートダンス/2F アクセサリー



LOWRYS FARM +

ローリーズファーム プラス/2F レディス・服飾小物



Can★Do

キャンドウ/3F 100円ショップ



*オープン日は変更になる場合がございます。

アニバーサリーを記念して、ららテラス 武蔵小杉と
共同でプレゼントキャンペーンを開催!

アニバーサリー大抽選会

期間中、武蔵小杉東急スクエア・ららテラス 武蔵小杉にて
1,000円(税込)のお買い上げごとに抽選補助券を1枚お渡しします。
抽選補助券を5枚集めると1回抽選会にご参加いただけます。

*両施設の抽選補助券が含まれていることが条件となります。

4/13(木)
16(日)



特賞:旅行券10万円分 2名様

【営業時間】ショッピング・サービス10:00~21:00 レストラン11:00~23:00 *一部営業時間の異なる店舗がございます。
〒211-8619 神奈川県川崎市中原区小杉町3-472 電話044-722-6109(10:00~18:00) △ご来店いただく際は、公共交通機関をご利用ください。
*掲載商品の色やデザインが、実物とは異なる場合がございます。

武蔵小杉東急スクエア 検索 <http://www.kosugi-square.com/> 公式Facebook



新生活に向けて、こんな“お悩み”ありませんか？

売りたいけど
どうしたらいいの？

売ると貸すのと
どちらがお得？

リフォームはどこに
相談したらいいの？

いくらで買取って
くれるの？

住替えの相談を
したいんだけど？

税務相談など
したいんだけど？

ナイストリプル無料査定

売却
査定コース

賃貸
査定コース

買取
査定コース

選べる無料査定メニュー

※下記の中からお選びください。

1 お電話による査定
☎0120-714-635
お気軽にお問合せください。

3 ご来店による査定
東急東横線
「武蔵小杉」駅南口 徒歩2分

2 インターネットによる査定 24時間受付中
www.house.jp
「売りたい」のページからお入りください。

4 訪問による査定
お伺いし、市況、事例等のご説明をします。また、建物等のコンディション状況により的確な査定をいたします。

まずは、ナイス住まいの情報館「住まいるCafe武蔵小杉」へご相談ください。



ナイス住まいの情報館

住まいるCafe 武蔵小杉

☎0120-714-635

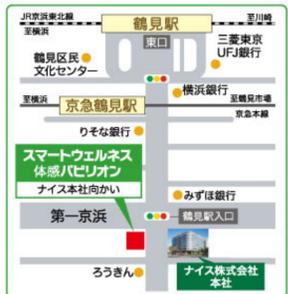
〒230-8571 横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1 ナイス株式会社 住宅事業本部
国土交通大臣免許(2)第7535号 (公社)首都圏不動産公正取引協議会加盟
(一社)不動産協会会員 (一社)不動産流通経営協会会員



注文住宅・リフォームのご相談も承っております。

健康な住まいと暮らしのテーマパーク

産・官・学の共同事業 横浜市および慶應義塾大学とナイスグループの共同で、産官学の連携によって健康と環境に優しい家づくりの学びと体験ができる施設です。



日本最大級 住宅展示場「tvkハウジングプラザ横浜」内
ナイスホームの
カフェ付きモデルハウス
「注文住宅」をお考えの方は、お気軽にお問合せください！



GRANDTREE
MUSASHIKOSUGI

お客様に心から楽しい時間を過ごしていただくために、お客様に末永く愛される場所となるために、
私たちは、どんなに小さな事でも妥協することなく、お客様の気持ちになって考える事を忘れず、お客様に対する“愛”を持ってすべてのことに挑戦します。

単に、モノを売るだけでも便利だけでなく、お客様1人ひとりの暮らしを、人生を、もっと豊かに、もっと幸せにする場所でありたい。

私たちのそんなたくさんの愛ある想いを積み重ね創り上げた場所、

“愛”をテーマに創り上げられた場所、

そんな GRAND TREE MUSASHIKOSUGI で、皆さまをお待ちしております。

GRANDTREE
INFORMATION

グランツリー専門店企画

毎月8日 18日 28日
のつく日は
グランツリーの日

電子マネーnanaco
でのお支払い もしくは セブンカード・プラス
クレジットでのお支払い

nanaco ポイント 3倍



【ポイントのたまり方】..... 対象外店舗

支払い方法	通常	グランツリーの日
nanaco	100円(税込)→1ポイント	100円(税込)→3ポイント
クレジット	200円(税込)→2ポイント	200円(税込)→6ポイント

1階「GRAND TREE MARCHÉ」
3階「HOME&WORKS」
4階「good day park」他 一部専門店
※詳しくは、HP・館内ポスターをご覧ください。



www.grand-tree.jp



〒211-0004
神奈川県川崎市中原区
新丸子東3丁目1135番地1号

◆グランツリー武蔵小杉
☎044-411-7111 (代表)
◆イトーヨーカドーグランツリー武蔵小杉店
☎044-422-3111 (代表)

営業時間のご案内

専門店
1F~4F 物販・サービス 10:00~21:00
4F フードコート 10:00~21:00
1F カフェ 10:00~22:00
1F レストラン 11:00~23:00

イトーヨーカドー
1F 10:00~22:00
3・4F 10:00~21:00
※認可保育所 7:00~20:00
※一部店舗は営業時間が異なります。

※土日祝、ハッピーデー、シニアナココデーはイトーヨーカドー1F食品のみ9:00~22:00
(ハッピーデー/毎月8日、18日、28日)(シニアナココデー/毎月15日、25日)